



「しゃきょうのたまちゃん」

東やまと 社協



特集

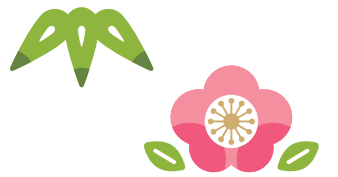
野菜がつなぐ絆

～規格外の野菜の福祉利用への挑戦～

- ・ 野菜寄附者、活用者へのインタビュー
- ・ 今後に向けての展望

【その他の記事】

- ・ 令和4年度第45回東大和市福祉祭 報告
- ・ ボランティア・市民活動センターから
- ・ 社協からのお知らせ(受験生チャレンジ資金、手話体験講座など)



令和3年11月から、東大和市^{そさい}野菜園芸組合からの申し出により、規格外の野菜を福祉のために活用しています。

この取組は、組合員の皆様から本会へ野菜を寄附していただき、本会を経由し、児童養護施設れんげ学園や東大和市共同作業所連絡会※へ提供するものです。

これまでに季節毎に旬の野菜を約1,300kg寄附をいただきました。

※1992年に市内8つの作業所が集まった連絡会です。それぞれの事業所が助け合い、障害者が安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

新たな飛躍の年へ

令和5年の年頭にあたりまして、皆様の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

日頃から、皆様には本会の事業にご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。我が国は、世界的にも類を見ないほどの急速な少子高齢化の到来により、社会の様態は大きく変わり、多くの課題が浮き彫りになっています。

特に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や最近の物価高騰による生活困窮地域のつながりの希薄化による孤立・孤独の問題が顕在化しています。

このようなことから、一人ひとりの暮らしと生きがいを地域と共に創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取組への期待が寄せられており、社会福祉協議会の役割が一層重要になっております。

市民の皆様のもが安心して暮らせるよう「みんなでお助け合い・つながり合って安心して暮らせるまち ひがしやまと」の実現を図るため、職員一同、さらなる発展に向けて力を尽くす所存でございます。

今年の干支にあたる「卯」の年は、芽を出した植物が成長し茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年と言われております。

また、うさぎは飛び跳ねることから飛躍の象徴にもなっています。

本会は、昭和48年の法人化から、今年で50周年を迎えます。これまで培った様々な経験を活かしながら、新たな課題にも果敢に挑戦し、社協としての役割をしっかりと果たしていくことが大切であると考えております。

本会といたしましては、これからも、市民の皆様をはじめ、東大和市、関係団体・機関等と協働しながら、地域福祉の推進に全力を挙げて取り組んでまいります。

引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

会長 中澤 正至

野菜寄附者・活用者へのインタビュー



東大和市
野菜園芸組合長
野村 和男さん

■東大和の野菜づくりの注目点は？

都市に近く、宅地化が進んでいること、また相
続で農地が減っているという現実があります。
東京全体でもだんだん農業をやる人は減って
います。しかし「東京農業」といって、野菜は市場に
出しています。珍しい野菜を作っている人もいま
す。皆さん「東京農業」に誇りをもってやってい
ます。小松菜のように東京の地名が付いた野菜
もあります。東京の農家で一般的に作って
いる野菜はだいたい東大和でも作っています。
そしてなんとこれも新鮮です。

■福祉と農家は接点が多くありませんが、今回福 祉目的での寄附に至ったきっかけは？

いわゆる規格外の野菜が2割前後は出ます。
それをこれまでは廃棄していました。畑の隅に
積んで、土に返して…形が悪いだけで、味は全然
かわらないのですが…実際農業をやっていると
「もったいない」と感じます。組合員から「社協に
もっていけば活用されるのでは」という提案が
あり、寄附することになりました。また青壮年部
にも協力を呼びかけました。皆さん賛同して
くれて、出せる人は出しています。

■食品高騰の反面フードロスの課題もあります。 生産者の目からどう見えますか？

よく報道で見かけますが「こんなに捨てて
るの!？」と驚きます。しかし、野菜の場合、市場に出
すとどうしても規格外が出るので、廃棄自体は
昔から行われてきました。どんな形であれ活用
してくれればありがたいですね。
フードバンクでの野菜配布も協力できれば
いいですね。配布日が決まっていれば、ロス野菜で
十分提供できると思います。

■野菜を活用する福祉施設へのメッセージは？

昔と比べ、様々な種類の施設が増え、活動も多
岐にわたっているように思います。できる範囲
で農家も協力したいです。
個人的にはかつて福祉作業所でうどん作りの
手伝いをしたことがあります。また、障害のある

方に野菜の収穫体験の場を提供するのもいいの
かな、と思います。ジャガイモなんか沢山とれて
面白いですよ。

■子どもたちへのメッセージをお願いします。

学校給食にも地元野菜を出しているんで
すよ。
大人にも通じますが、東大和の野菜は種類が
豊富で、日常食べる野菜はだいたいそろいます。
それを知っていただき、新鮮、安全な地元野菜を
食べて元気になってほしいです。



東大和市
共同作業所連絡会代表
ライブリエ工房
中山 久栄さん

■現在、市内農家の方から寄附いただいた野菜 を共同作業所連絡会(共作連)にて提供を受けて いますが、どのように活用されていますか？

多くの作業所では、昼食は手作りをしており、
いただいたお野菜から献立を考えて作り、通所
しているメンバーに食べてもらっています。ま
た、レストランを行っている作業所では、メ
ニューに加えて活用させていただいています。
いただくお野菜は新鮮でひとり暮らしをして
いる利用者にとっては一日の中で唯一お野菜を
食べる機会だという方も少なくありません。

■実際に食べている通所者からの声はありま すか？

新鮮で美味しいと。普段は野菜が嫌いな人で
も、「市内の農家の方が育てたお野菜ですよ。」と
伝えると「じゃあ、食べてみようかな。」と残さず
食べてくれます。
また、普段はすでにカットされている野菜を
見ているので、野菜そのものの形を知らない方
もいて、調理する前にお野菜を見て知ってもら
うこともあります。

■この活動についてどのように考えますか？

自分達だけでは思いつかなかった活動です。
農家の方からこのようなお声をかけていただく
ことに本当に感謝します。また、社協が間に入っ

て調整してもらっているので、受け取りに行くのも
負担なくできています。
現在、物価が高騰している中、無料で提供して
いただけることは非常に助かっています。ぜひ、
継続していただけることを望みます。

調整してもらっているので、受け取りに行くのも
負担なくできています。
現在、物価が高騰している中、無料で提供して
いただけることは非常に助かっています。ぜひ、
継続していただけることを望みます。



(福)蓮花苑
児童養護施設 れんげ学園
副園長
岩崎 光太郎さん

■現在、市内農家の方から寄附いただいた野菜 の提供を受けていますが、どのように活用され ていますか？

当学園では、毎月栄養士によるメニューが決
まっています。お野菜を頂いた時にはそのメ
ニューに追加する形で使わせていただき、予定
していたメニューが豪華になります。(笑)

■実際に食べているお子さんからの声はありま すか？

野菜が苦手な子も多いです。また、当学園に入
所するまで、食事はパンとごはんのみという子
もいて、栄養のバランスが良くない子どももい
ます。食事の時に市内の農家の人が作った野菜
だと話すと、苦手な野菜でもトライする子が
います。野菜に対して関心を持ってもらううきつ
けになると良いと思います。

また、この施設は2年前に建て替えてから、各
ユニットに台所があり、自然と子どもたちも調
理のお手伝いをしてくれるようになりました。
生活の一部として野菜と関わっています。

■この活動についてどのように考えますか？

大変ありがたい活動です。学園としても、地域
との関わりを持ちたいと思っており、以前は地
域の方を招いてガーデンパーティーなど開催し
ていましたが、このコロナ禍により開催できず、
残念ながら、この新しくなった施設のお披露目
もできていません。今後、コロナ禍が収束し、
ガーデンパーティーが再開できたら、ぜひ、生産
者の方もお招きして、顔の見える関係づくりが
できると良いと思います。

今後の～野菜がつなぐ絆～について

今回、生産者、提供を受けている施設の方からお話を伺い、
どちらの立場からも非常に喜ばれている活動であることが実
感できました。フードロスの問題だけでなく、地域での生産者
と消費者が顔の見える関係づくりができるよう、今後は、施設
の利用者が直接畑に行き、野菜等の収穫体験や、フードバン
ク事業で、食品を必要とされる方へ新鮮なお野菜を提供でき
るような仕組み作りができればと思います。



野菜園芸組合から提供
された規格外野菜を献
立に活用したライブリ
エ工房の昼食。

Twitterでも情報を発信しています!



第45回東大和市福祉祭へのご協力ありがとうございました



ホールでは吹奏楽の他、
バンド、踊り、体操、
お囃子、エイサーなど盛り沢山!



JA東京みどり東大和地区から
ご寄附いただいた野菜バザーも大盛況!



令和4年11月1日から30日まで第45回東大和市福祉祭を開催いたしました。

今年度は昨年度同様、特設サイトによるWEB開催に加え、11月13日(日)には東大和市中心公民館を主会場として従来の規模を縮小し、感染対策を講じながら会場開催を行いました。

会場開催では福祉団体による製品販売やPR、バザー、ホールでは福祉標語及び薬物乱用防止ポスター・標語の表彰式をはじめ6つの団体による舞台アトラクションが行われ約2,000名の来場者があり大変盛況でした。

市民の皆様をはじめ、ご協力をいただきました多くの関係者の皆様に感謝し、心よりお礼を申し上げます。

協賛金	280,000円
寄附金	45,000円
福祉団体売り上げ	220,727円 (社会福祉協議会に寄附)
(バザー売り上げ)	193,177円 (内野菜 124,150円)
団体売り上げ	614,455円 (福祉団体活動費)



東大和市商工会 高橋章会長(写真上)から店頭募金を、東やまと産業まつり(農業部門)乙幡重男実行委員長(写真下)から野菜販売の売上げをそれぞれ本会中澤会長へご寄附いただきました。

協賛いただきました皆様(敬称略)

東京東大和ロータリークラブ	東大和市職員組合	プランシェール ケア玉川上水	東大和市防犯協会
東京システム運輸ホールディングス(株)	森永乳業株式会社 東京多摩工場	介護老人保健施設 プラチナ・ヴィラ 東大和	東京東大和ライオンズクラブ
東大和市さつき会	幸右衛門茶舗	インパック(株)	(株)サンワーク
(株)村山設備工業	桜ヶ丘整骨院	生活協同組合 コープみらい	伊藤社会保険労務士事務所
社会福祉法人向会	K's Hair	(空龍)イズモ商事	生そば名代大むら
本荘倉庫(株)	(有)理容西川	大東京信用組合 東大和支店	(株)タカキ
柚木行政書士事務所	(株)しまや	東京みどり農業協同組合 東大和支店	東大和市清掃事業協同組合
村山電気(株)	東大和更生保護女性会		

ご寄附いただきました皆様(敬称略)

東大和市商工会	花みずき	有限会社 ルフラン
東大和スタンプ商業協同組合	坪池 正春	匿名 1名
東やまと産業まつり(農業部門)実行委員会		

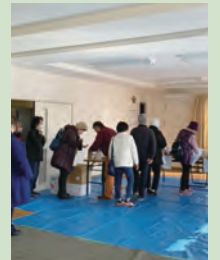
フードバンク

市民の皆様や企業様からいただきました寄附物品(お米、レトルト食品、洗剤、マスク等)をボランティアの方々にご協力いただき仕分けを行い、フードバンク事業の一環として生活にお困りの方へ配布しました。

福祉祭会場でもご寄附を受け付けました。ご協力ありがとうございました。



配布品の一部



清原地区で配布

ボランティア・市民活動センターから

ボランティア講座 参加者募集中!

基本編 ボランティアと防災について考えてみよう!

「ボランティアを始めてみたいけど、どんな活動があるのか知りたい」、「どうやって始めていいかわからない」という方におすすめです。

ボランティアの基礎について学習し、クロスロードというカードゲームを使用しながら防災とボランティアについて考える講座です。

会場 社会福祉協議会

定員 15名※

日時 3月17日(金) 14:00~15:30



体験編 見えない世界を体験してみよう!

障害の当事者にお話を聞いてみたい、障害について学習したいという方におすすめです。

白杖やアイマスクを用いて視覚障害者の方の生活を体験できる講座です。視覚障害者当事者の話を聴き、また、見えない世界を体験し、視覚障害者について学びます。

会場 中央公民館201

定員 15名※

日時 3月25日(土) 9:00~11:30



《申込み》基本編:3月14日(火) 体験編:3月23日(木)までにお電話または申込みフォームから!
(基本編、体験編ともに参加費は無料) ※応募者多数の場合、抽選にて決定いたします。

問合せ 東大和ボランティア・市民活動センター 電話:042-564-0035

営業時間 8:30~17:15(土・日・祝日を除く)

申込みフォーム



※下記のイベントや講習等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、中止や変更となる場合があります。

イベント・講習等のご案内

※全てマスク着用必須。入室時に検温、アルコール消毒を実施いたします。また、発熱、風邪の症状がある方は参加をご遠慮いただきます。

**ファミリー・サポート・センター
協力会員養成講座(さわやか講座)**

ファミリー・サポート・センター事業「さわやかサービス」では、地域の住民による相互援助活動の協力会員を募集しています。

※ご自身の生活の中の空いた時間を利用して、地域の方をサポートする活動に参加してみませんか。地域の皆様を支える協力会員として登録するためには、協力会員養成講座の受講が必要です。

活動内容

小学生までのお子さんのいるご家庭の子育て支援、また産前産後の方のいるご家庭や、高齢者等(障害者・病人含む)への家事支援等です。

謝礼金

1時間900円〜1,100円
※有償の活動ではありませんが、地域での助けあい活動のため、安定した収入を保障するものではありません。

資格

市内に住所を有する20歳以上の方で、協力会員養成講座(さわやか講座)修了者、またはホームヘルパー・看護師・保育士の資格をお持ちの方で協力会員になることを希望される方。ぜひ、さわやか講座にご参加ください。

「さわやか講座」

日時 ①2月20日(月) 午前9時〜正午
②2月21日(火) 午前9時〜正午

会場

※2日間の受講が望ましい。
社会福祉協議会

内容

①高齢者等の支援について
②子育て支援についてなど
2月15日(水)までに電話、本会ホームページから。
ファミリー・サポート・センター
TEL 042-567-0013

**手話はじめませんか?
「手話体験講座」を開催します**

社会福祉協議会では、毎年5月から翌3月までの約10か月間、初級・中級・上級の手話講習会を開催しています。各クラス昼・夜、週1回2時間、全38回

初めてののにいきなり10か月も大丈夫かな?、興味はあるけどできるかな?、少しだけ試してみたいなあ...という初心者の方を対象とした手話の体験講座を開催します。

まずは、体験講座で「手話ってなに?」「耳が聞こえない・聞こえにくいつつどんなこと?」を知って実際に簡単な手話表現にふれてみませんか?

日時

4月14日(金)・21日(金)
午前9時30分〜11時30分
※どちらか1日の参加でも可

会場

社会福祉協議会
市内在住・在勤・在学(高校生以上)で手話に興味のある初心者の方

定員

先着15人
参加費 無料
TEL 042-564-0035
FAX 042-564-13680

申し込み

※申し込みにつきましては、本会ホームページをご覧ください。
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、講座内容を変更する場合があります。

あんしん講座(第5回)

あんしん東大和では権利擁護の視点をもって、福祉サービス事業所等を対象に相談対応や講座等を行っています。
日時 1月31日(火) 午後2時〜4時
講師 社会福祉士 阿部 由美氏 (NPO法人 成年後見ウィル)

あんしん東大和学習会

キャッシュレスの定義や現状について理解を深め、後見等の活動や支援の参考にしてみませんか。
日時 3月3日(金) 午後2時〜4時

講師 山本 加代子氏
(東京都消費生活総合センター 消費者啓発員)

対象 ①親族の後見人等として活動(予定を含む)している方
②専門職の後見人等として活動(予定を含む)している方

方法

オンライン(Zoom)
※本会会議室にて参加する場合は15人まで。

申し込み

2月21日(火)までに電話、FAX、本会ホームページから。
参加費 無料
TEL 042-590-0018
FAX 042-564-13680

**地域生活支援センター
ウエルカム講演会
「大人の発達障害について」**

近年、「発達障害」という言葉をメディアなどでもよく耳にするようになってきましたが、どのような障害なのかをきちんと理解している人はまだ少ないのではないのでしょうか。発達障害とはどのようなものなのか、また、発達障害を取り巻く現状や周りができる対応などについて、理解を深めてみませんか。
日時 2月17日(金) 午後2時〜4時

会場 社会福祉協議会
内容 大人の発達障害について
(※手話通訳あり)

講師 東京都発達障害者支援センター 柏木 理江氏(相談支援員、精神保健福祉士、社)

福祉のしごと相談・面接会を開催します

身近な地域で、持っている福祉の資格を活かして仕事がしたい、福祉の仕事に関心があるが福祉の職場で働いてみたいという就業意欲のある人材を掘り起し、求人施設・事業所と結びつけ、福祉人材の確保を図ることを目的に開催します。
日時 1月27日(金) 午後1時30分〜4時

会場 中央公民館ホール
参加費 無料
※事前申し込み不要、求人施設・事業所についてはホームページをご覧ください。

問合せ 総務係
TEL 042-564-0012

社協事業のご案内など

東大和元気ゆうゆうポイント
令和4年度第2期景品交換期間
のご案内します

現在のコロナ禍に伴い、特別対応として、市内で実施されているサロンや元気ゆうゆう体操に参加し、ポイントを貯める他、自宅での活動においても、ポイントを貯めることができます。(自宅での活動内容についてはお問い合わせください。)

**東大和元気ゆうゆうポイント
令和4年度第2期景品交換期間
のご案内**

1枚)と交換できます。1年間の上限は90ポイント分となります。(8月・9月に交換された分も含まれます。)

景品交換期間
2月1日(水)〜3月31日(金)・

受験生チャレンジ支援貸付事業のご案内

一定所得以下の世帯の子どもの進学費用を無利子で貸付けます。
貸付限度額
学習塾等の費用は20万円まで/高校等の受験料は2万7400円まで

返済の免除
進学し、所定の手続きを行うと返済が免除されます。(審査有り)

※対象要件有。詳細はお問合せください。
※申込期限 2月8日(水)

ひきこもり家族会「つながり」

ひきこもり家族会「つながり」は、毎月テーマを決めて第4月曜日の午後2時から4時まで、定例会を開催しています。今回は、左記の日程で講演会を実施します。興味・関心のある方は、お問い合わせください。

日時 1月23日(月) 午後2時〜4時
会場 社会福祉協議会
内容 講演会「ひきこもり当事者の声を聴く」

善意のご寄附

次の方々から善意のご寄附がありました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)(令和4年10月1日〜令和4年11月30日受領分)

お名前	金額	お名前	金額
社協窓口募金箱	452円	NPO法人 まめの会	3,000円
大和郵便局(店内募金)	2,805円	デイサービスえんどうまめ	
井上 恵右	10,000円	蔵敷長生会	2,608円
北田工務店	20,000円	東大和市手工芸連盟	7,982円
第52回市・文化祭/陶芸展	6,650円	東大和社協役員有志	10,150円
東大和市盆友会	2,770円	その他匿名4件	19,587円
菊花愛好会	5,000円		
堀口 光子	3,000円		
		合計	94,004円

久米川 補聴器専門店 サンタイム

メーカー 各種取扱

認定補聴器専門店
出張相談承ります

TEL 0120-51-4133

久米川駅南口徒歩1分 東村山市栄町2-21-3
木曜日定休 駐車場ご案内します。

東京都福祉人材センター 多摩支所

福祉のお仕事を
お探しの際は、
どうぞご利用ください!

資格のない方も
お気軽に
ご相談ください

TEL.042-595-8422 FAX.042-595-8432

東京都福祉人材センター
(本部:千代田区飯田橋)

東京都福祉人材センターは社会福祉法に基づき、東京都知事の指定を受けて運営しています。